

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18	☐	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISOは今のところ目標としている【予定】			3.9		6	7				12	13.3	14	15				
19	☐	【環境情報開示】 ・ 環境の取組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	設計において、環境への取組みをしている場合や、考え方において、環境への取組みがある場合は常に説明するようにしている。										12.6							
20	☐	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電、木質バイオマスの利用に取り組んでいる。建築においても、昨年1軒、オフグリッド建築を設計した。						7.2					13						
21	☐	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	天然資源を有効に使う施設設計に取り組みたい【予定】										12.2	13	14	15				
22	☐	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	常に経理や、お金の流れはオープンにして、会計事務所と連携している。														16	16.5		
23	☐	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	公平な取引で受注している															16		
24	☐	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	設計図面の保護に取り組んでいる。まだ、ストックデータの整理と保護が完備できていないので、取り組みたい。【予定】								8.2	8.3	9							
25	☐	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の保護に取り組んでいる															16		
26	☐	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	(理由)建築設計にはほぼ関わらない															16		
27	☐	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	(理由)建築設計にはほぼ関わらない					5				8		10	12	13	14	15	16	17
28	☐	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品はないが、建物の安全性には常に気を使っている			3.9								12.4						
29	☐	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	お施主様とのやりとりには、気持ちよくやり取りするよう心掛けている。										9							
30	☐	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	環境に配慮した製品を積極的に使うよう取り組んでいる。						6					12	13	14	15			
31	☐	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	社会課題を解決する製品を積極席に使うよう取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域貢献は、常に考え、地域サッカーチームの応援(後援会長を務めるなど)に取り組んでいる。				4						9		11	12		14	15		17	
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	社会貢献として、福祉施設の相談にのったり、地域の役員等を受けるなど、積極的に取り組んでいる。				4								11			14	15		17	
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	地域の農家さんを応援する、オーガニックマーケットの開催を手伝いつつ、自社でも、無農薬米や野菜の生産にも取り組んでいる。									8	9		11	12	13					
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	会長の経営理念を大切にしている。										8	9								17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令遵守(特に建築基準法)が基本である。																		16	
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	小さい会社ではあるが、地域の建物を多く設計してきたので、地域とのつながりは幅広く、個々で地域と繋がりをもって活動している。																		16	
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	(理由)建築設計業となかなか結び付けにくい																		16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	利益を作ることも大切だが、マネジメントと社会貢献(お金で計れない部分)も配慮している。																		16	
40	□	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	建築設計は、公共施設設計などにおいては、社会環境に及ぼす影響が大きい為、責任を持って取り組んでいる。																		16	
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事故や災害の発生時の事業継続計画は具体化して行きたい【予定】											9		11		13 13.1			16	
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	事業承継に向けて、常に検討と対策は行っている										8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)